

東京大学医学図書館 SNS 運用ポリシー

東京大学医学図書館 SNS 運用ポリシー

令和6年2月29日
医学図書館運営委員会裁定

(趣旨)

第1条 この運用ポリシーは東京大学医学図書館 X アカウント (@UTokyo_MedLib) および Instagram アカウント (utokyo_medlib) (以下、「本アカウント」という) の運用について必要な事項を定める。

(運用主体)

第2条 本アカウントの運用主体は東京大学医学図書館とする。

(運用方針)

第3条 本アカウントは以下のとおり運用する。

- (1) 本アカウントへのリプライ、ダイレクトメッセージ等の言及については、特に必要があるものを除き、原則として返信しない。
- (2) 本アカウントへのリプライ、ダイレクトメッセージ等の言及について、必要に応じて館内で情報を共有する。
- (3) X において、他のアカウントから発信された次条各号に掲げる内容の投稿は、必要に応じてリポスト (旧リツイート) することがある。
- (4) 東京大学の学習・研究に関連する団体のアカウントを必要に応じてフォローすることがある。ただし、個別のフォロー依頼には応じない。
- (5) 本アカウントが不適切と判断した場合、他のアカウントを予告なくブロックすることがある。

(発信内容)

第4条 本アカウントは以下に掲げる内容について発信を行う。

- (1) 東京大学医学図書館の開館状況 (臨時閉館等)、施設、設備に関する情報
- (2) 東京大学医学図書館に関連するサービス、イベント等に関する情報
- (3) その他、東京大学、学術情報に関する情報

(知的財産権)

第5条 東京大学医学図書館が本アカウントを通じて X および Instagram に投稿した個々の情報 (テキスト、画像等) 及び投稿に編集等を加えるサービスで再利用された情報に関する著作権等の知的財産権は、東京大学医学図書館または原情報の正当な権利者に帰属する。

(免責事項)

第6条 東京大学医学図書館は、本アカウントから発信する情報の正確性には万全を期するが、本アカウントの情報を利用したために、ユーザーまたは第三者が被った不利益について、一切の責任を負わない。

- 2 東京大学医学図書館は、本アカウントに関連して生じた、ユーザー間のトラブルまたはユーザーと第三者との間のトラブルによりユーザーまたは第三者が被った被害について、一切の責任を負わない
- 3 その他、東京大学医学図書館は本アカウントに関連する事項によって生じたいかなる損害についても、一切の責任を負わない。

東京大学医学図書館 SNS 運用ポリシー

(その他)

第7条 運用に支障をきたす重大な事態が発生した場合、東京大学医学図書館は本アカウントを停止等の対応を行った上、事態の改善に努める。